

No.	懇話会での意見等	発言者
1	<p>整備事業に伴う環境対策（ごみの中間処理の必要性、処理方式、排出ガス処理）及びカーボンニュートラルに係る事例紹介について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 態度表明に至るまでの経緯をまとめた。参考にさせていただければ。 ・ 施設のメカニカルなものや先進地の事例とか、先生方がいるので完全に信頼している。説明に質問が出なかったのは技術に関して信頼しているからだと思う。環境に関してはもう大丈夫だと思う。 	地域住民
2	<p>地域振興コンセプトの検討について（地域振興キーワードの抽出）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プールや温泉が付いたコミュニティセンターがあれば。 ・ 少年野球場を持ってきてもらえれば。できればナイター設備も。 ・ 災害時の防災拠点として活用できないか。充電設備を設置し、収集車を全部EV（電気自動車）化する。その車を避難施設に発電施設として出すとか。 ・ また、流通系の企業が入ってくるようなので、そこにもいくつか整備して(災害時に)使う。そういった業者に資材の運搬等を委託など。 ・ 例えば余熱を利用して高齢者の施設を造るとか、多面的な、多機能の施設が考えられるのでは。 ・ 例えば陸上競技場、冬場も使える場があればすごく楽になると思った。もしできればということで。 ・ 地域で意見を聴いたら、熱エネルギー利用として、多目的ホールみたいなものという意見が出た。 ・ 予定地は5ヘクタール位とのことだが、5ヘクタールで考えれば良いか、全体のまちづくりの中で考えるのか。※1 ・ 印西で会社方式とのことだが、出資金はどうしたか。※2 ・ 町内会長で会社運営までは無理。任期が来るし、責任や金が絡んでくるし、手を掛けられないのが現状。 ・ 例えば、遠くの市町の人でも、ドライブがてらイオンに来て買い物して、その後、温水施設を利用させていただく。そうすると子供も遊べるし、買い物も楽しめるし、そんな構想がいいなという話も出ていた。 ・ 8市町を早くまとめて、取組も早めにしていただければと思う。 ・ 盛岡市は、どのようなイメージを持っているか。行政の戦略的な思いを感じたい。※3 	地域住民
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡の玄関口に施設が出来る。シンボリックでおもしろくて、「ここが盛岡」というデザインがないと嫌だ。 ・ 国内の焼却施設の周辺整備を見ると、レジャーとかエンターテインメン 	

	<p>ト性が少ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北上川流域はKVAという流域治水で成功した事例がある。水と緑とクリーンエネルギー，そういう発信の場所になればいい。 ・ 例えば雫石川の水と，ごみの焼却熱を使って，温水プールだけでなく，サーフィン競技者を養成するウェーブプールを造るとか。 <p>・ わくわくしたいというのが一番。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例えば体育館を造るにしても，合宿とか交流できる施設は良いかなと思う。 <p>・ コストや発注方式がどうなるか。そうになると，管理・運営まで考えて我々が提案するべきなのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例えば30年後に，稼働しながら建て替える場合，代替地として，「ふれあいエリア」まで検討しなければならないのでは。 ・ 煙突とか壁面を利用してロッククライミングのようなものできないか。管理が大変とか，危険性がとなるかもしれないが。 <p>・ 「地域の活性化」のようなものも一緒に入れば良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食堂など商売ができて，雇用につながるものを運営できれば良い。 ・ 楽しいイメージのものがあれば。 <p>・ 「楽しい」はイメージとして持っていていい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2040年ころは利用者がかなり高齢者に偏るのではないか。 ・ 長橋町もこの間まとめたところでは40・50代が約40%位の人口推計。10年・20年すると，長橋町は60・70代ばかりになる。将来の人口動態も勘案した施設になると良い。 ・ 人と人との関わり合いが持てる就業場所など，モデルケースになればと思う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 松園地区でリボーンプロジェクトをやっている。高齢化対策の前例が盛岡市内にある。併せて考えるとやりやすいと思う。 ・ ものづくりや，地域づくりの際，多面的な機能が発揮できるものでコンセプトを作る。例えば子供が減ったら，プールを魚の養殖場にしたり，水耕栽培したりとか。柔軟に考えると，ポジティブに楽しい計画ができると思う。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域を盛り上げていく時，地域の人たちがどう関わりたいかが一つポイント。 ・ (※2回答) 印西の場合は，過疎地で耕作放棄地も出てくるような場所。自分達で会社を作って，絵を描いて，企業も誘致してと，組合から指定管理者制度でお金は一部頂くが，基本的には自律的に自分達でやっていく形で動き出している。 	有識者

<ul style="list-style-type: none"> ・ 6・7年先だが、準備のため会社組織を作ったというところ。 ・ 商社に勤めていたなどいろいろな経歴の人がいる中で自立をキーワードに会社を作り、次世代の人達を巻き込みながら、道の駅を造ってどう経営していくか、どう雇用を生むかという取組。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ マーケティングがいろいろな意味で大事。 ・ 以前は、安全な施設を造って公衆衛生を守るのが中心だったが、いろいろな価値を創出することも併せて考えなければならない。20年から40年のスパンで地域を考えると聞いて、まさにそうだと思った。 ・ 8市町で、(処理量)500トンはもう一回評価しようとなると思う。 ・ 環境省の検討会で、脱炭素化のため、プラスチックの対応などを進めると、2050年では最大4割ごみが減り、カロリーも8千キロジュールから6千キロジュールまで下がる予測結果が出ている。 ・ 400トン位になっても熱は十分に供給できると思う。それだけコストも下がり、8市町にとって良い方に行く。いろいろな前提をしっかりと見極めて欲しい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ この施設があと10年程度でできるというのと、2050年カーボンニュートラルの頃は真っ盛りで動いている施設である。 ・ 焼却を行うにしても、どういう発注にするか、処理方式も含めて、この5・6年位でかなり考えなければならない。 ・ ここで一番良いのは、近隣に熱とか需要がありそうなところ。すごく広いエリアで使える可能性も。 ・ 県か市で地域振興の会社などあれば、そこが中心となって住民と事業化をうまくできるか検討していくとか。 ・ もう一つは、高齢化。健康寿命を長くするスポーツ施設など使いやすいものが必要。私も清掃工場の熱供給のある団地に住んでおり、年齢が高いためプールが無料。プールで歩く人が結構いる。 ・ (焼却施設が)ここ1か所になる。圏域全体で非常に大きなエネルギーの中心地になるので、うまく集まれる仕組みができるといい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ (※1回答) まちづくりを考える会は27ヘクタールで考えているので、全体で考えてもらって良いのではないかと。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> ・ (※3回答) ビッグプロジェクトであり、施設から得られるエネルギーも相当なもの。 ・ どうすれば地域の皆さんに喜んでもらえるか。一般的に温浴などの整備例があるが、近郊に類似施設もいっぱいあり、造っても続かないとまずい。経営も考える中で「これ」とお示しできる状況ではない。 ・ キーワードとして、「コミュニティ」、「スポーツ」、「多機能」、「防災」、「広 	

	<p>域性」などいただいた。今、話し合っている中から具体的にイメージを深めていけるかなという状況。</p> <ul style="list-style-type: none"> 皆さんの熱い思いを踏まえて決定しなければいけない。^{※1}考える会などでも御意見をいただく中で、提案できるようになればと思う。 	
3	<p>先進地ヒアリング（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒアリングについて、可能ならコペンハーゲンにごみ焼却場の上がスキー場になっている所があるが、そことリモートでやるとか。 こちらと同様の環境、例えば人口や川が近い場所はどこか。[※] 川が近くて、環境的には川越は雰囲気に近いのでは。 取り組み方として、印西市の意見も聴きたい。 	地域住民
	<ul style="list-style-type: none"> 印西は地域振興策の検討会と施設整備の検討会を並行してやって、地域ブランド事業などの専門家に意見を聞きながら地域振興策も作っている。地域振興を大事にして議論を進めてきたのが特徴。 川越のように既に出来ているものに関する話を聴くのは、それでいいと思う。この2つはバランスがいいかもしれない。 ([※]回答)川に近い立地は、川越市の資源化センター。武蔵野は都市部にあってエネルギーの利活用をしており、環境学習を含めて地域づくりにいろいろ取り組んでいる。印西は、地域の需要、どういう事をやったらいいのかも取り組んでいるようだ。 川越市はすごくオーソドックスな感じ。印西市は、我々が想像するものを超えるような進め方をされている。^{※1}考える会へのフィードバックがあるかもしれない。 	<p>有識者</p> <p>事務局</p>

注：^{※1}考える会＝上厨川のまちづくりを考える会